

⑪降雨の急激な流出防止を図る水源涵養林の保育管理

【岩手県 鹿妻穴堰土地改良区】

- 降雨の急激な流出防止を図る水源涵養林について、地域住民へ理解を図る。
- 小学校等を対象とした植樹体験学習会及び枝打ち体験学習会を実施。

地域概要

- 対策実施地域は、岩手県の盛岡市、矢巾町、紫波町にまたがり、農地面積約4,500 haを有する。
- 農業用水を安定供給するため、昭和3年から主水源である雫石川上流部の山林233haを購入。



位置図

(出典：鹿妻穴堰土地改良区提供資料)

対策の内容・結果

【学習会などの普及促進活動を実施】

- 森林づくり促進事業等を活用して、小学校を対象とした植樹体験や枝打ち体験等の学習会を実施
- また、秋まつりにおける間伐材を利用した製作体験なども実施し、水源涵養林の理解を図る。

- 学習会には、100名を超える参加者。また、開催にあたって、地域団体も体験作業のサポート役として参加。
- 学習会の様子が新聞やテレビにも報道され、より多くの地域住民へ水源涵養林の重要性を周知することが出来た。



植樹体験の様子

(出典：鹿妻穴堰土地改良区提供資料)



枝打ち体験の様子

(出典：鹿妻穴堰土地改良区提供資料)

対策の背景

水源涵養林の大切さ

- 今後も適切に水源涵養林を管理していくために、降雨の急激な流出防止を図る等、森林が持つ機能の重要性について地域住民等への理解を図る必要があった。